

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調書)
【連携事業】

幹事市町	さくら市 ※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構成市町	さくら市、那珂川町
事業名	R293アート・ツアー事業(さくら市×那珂川町)
事業主体の名称※	R293文化活性化推進協議会
代表者の名称※	会長 高野 洋(さくら市 総合政策課長)
事業主体の所在※	さくら市氏家2771
事業主体の概要	・団体の目的:R293沿線各市町の地域連携により、文化活動の全県的な活性化及び交流人口の拡大を官学協働により推進する。 ・設立年月日:平成31年4月25日 ・構成団体:さくら市総合政策課、那珂川町企画財政課、文星芸術大学地域連携センター
当該事業に係る地域の現状と課題	各地域は県都宇都宮市に近接し、居住環境にも優れるが、一大観光地である那須や日光への通過点となってしまう。そのため、新たな地域資源の発掘や磨き上げにより、交流人口や移住・定住人口を拡大させ、地域に活力を生み出していくことが求められている。
事業目的	各地域とも地域に特化した美術館(さくら市ミュージアム・広重美術館)を有するとともに、芸術性の高い祭りやイベントが開催されるなど、文化振興による町おこしの機運が高まりを見せている。このような中、国道293号で結ばれた利点を生かし、北関東唯一の本格的芸術大学である文星芸術大学とも連携しながら、これらの地域資源を活用したツアーを開催することで、観光誘客の推進や交流・定住人口の拡大、地域の活性化を図ることを目的とする。
事業概要	【2019年度】 ■アートと移住体験を切り口としたツアーを、開催する。誘客対象は首都圏(東京都、埼玉県南部)在住者とし、関係機関や旅行代理店などを通し広く周知する。 ①開催予定日:3月20日予定 想定コース:東京=最寄IC=瀧澤家住宅(陶芸家島田恭子氏によるトークを予定)=昼食=那珂川町体験メニュー=美術館等=最寄IC=東京 ※実施時期において、さくら市ミュージアムが企画展を実施していないため、市内「栃木県指定文化財瀧澤家住宅」にて陶芸展覧会を鑑賞する。→コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【2020年度以降】 ■参画市町を追加し、ツアーを開催 ■参画市町コラボレーション企画の検討
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	構成市町の戦略から抜き出して記載 ■さくら市:【目標】定住人口・交流人口を増やす 【KPI】年間観光入込客数H26:700,428人→R2:1,400,000人【H30実績:2,147,771人】 ■那珂川町:【目標】新しい人の流れをつくる 【KPI】転出超過数H25:165人→H31:141人【30実績:192人】

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	29年度	30年度	令和元年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容			■那珂川町+さくら市によるアート移住ツアー実施		■参画市町間によるコラボレーション企画創出
事業費			234,000	234,000	620,000
市町支出金(ソフト事業分)			234,000	234,000	516,000
うち県交付金			117,000	117,000	258,000
市町支出金(ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	0	0	0	0	104,000

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	総合政策課
担当者名	岡田 慎
電話	028-681-1113
連絡先 FAX	028-682-0360
E-mail	sooseisaku@city.tochigi-sakura.lg.jp

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	さくら市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	R293アート・ツアー事業(さくら市×那珂川町)	
対象年度	元	年度

1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
各市町負担金	234,000	さくら市117,000円、那珂川町117,000円
参加者負担金	0	3,900円×0人
計	234,000	

2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		市町	県交付金		
報償費	0	0	0	0	
広告料	234,000	234,000	117,000	0	第1回目(台風19号の影響で中止)第2回目(新型コロナウイルスの影響で中止)の開催前メルマガ代(計3回発信)
使用料	0	0	0	0	施設入場料
委託費	0	0	0	0	ツアー委託 (バス借上げ、高速料金、等)
需用費	0			0	弁当代
				0	
				0	
計	234,000	234,000	117,000	0	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(連携事業支出整理票)

単位事業名	R293アート・ツア―事業(さくら市×那珂川町)						対象年度		元	年度
	科目	予算額 (精算額)	さくら市支出額 県交付金	自主財源等	那珂川町支出額 県交付金	自主財源等	◎◎市町支出額 県交付金	◎◎市町支出額 県交付金	◎◎市町支出額 県交付金	自主財源等
報償費	0	0	0	0	0	0				
広告料	234,000	117,000	58,500	0	117,000	58,500	0			
使用料	0	0	0	0	0	0	0			
委託費	0	0	0	0	0	0	0			
需用費	0			0			0			
計	234,000	117,000	58,500	0	117,000	58,500	0	0	0	0

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。